

歴史と芸術豊かなウクライナより、若さと気品あふれるバレエ団が再来日!

キエフ・クラシック・バレエ

眠れる森の美女

永遠に語り継がれる愛の物語。
美しいバレエの舞台で
繰り広げられる夢のような世界ー。

全幕

作曲:P.チャイコフスキ
振付:V.リトヴィノフ

夏の思い出は、舞台に並ぶ
美しいバレリーナたちと



4歳以上
入場可

世界最高峰のバレエ学校 ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー出身の長澤美絵さんがプリンシパルとして出演!!

2018年8月27日(月) 栃木県総合文化センター メインホール
(栃木県庁前)

【昼の部】15:00開演(14:30開場) 【夜の部】18:30開演(18:00開場)

●主催/公益財団法人とちぎ未来づくり財団 インプレサリオ東京

◆3歳以下の入場はご遠慮下さい。 ◆公演時間は約1時間30分です。(休憩含む)

◆演奏は特別録音音源を使用致します。 ◆会場内では、携帯電話等の電源を必ずお切り下さい。

◆会場には駐車場がございません。公共交通機関か、周辺の有料駐車場をご利用下さい。

◆県庁地下駐車場が2時間無料(以降30分毎に150円)でご利用いただけます。府舎閉館日は

ご利用いただけませんので、事前に栃木県庁ホームページ等でお確かめ下さい。

※平日:午後5時~午後9時30分/土・日・祝日:午前9時45分~午後9時30分

全席指定(税込)

3,800円

2018年5月27日(日)
午前10時
発売開始!!

ブレイガイド
ガイド

栃木県総合文化センター ブレイガイド(営業時間10:00~19:00)

電話予約 ☎ 028-643-1013

(インターネット予約 <http://www.sobun-tochigi.jp>)

宇都宮市文化会館 ブレイガイド

FKD ショッピングプラザ宇都宮店(3F)

FKD ショッピングモール宇都宮インターパーク店(2F)

お問合せ

公益財団法人とちぎ未来づくり財団 ☎ 028(643)1010(文化振興課)

〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター内

当財団ではロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー公式留学生オーディションを開催しています。

キエフ・クラシック・バレエ

2017年、日本全国120公演以上に渡るツアーを敢行し、その親しみやすいパフォーマンスで好評を博したキエフ・クラシック・バレエが再来日!パリ・ロンドン・ローマなどで大絶賛のバレエ公演が、この夏日本にもやってきます。2018年は長靴をはいた猫や青い鳥でおなじみ、「眠れる森の美女」の全幕をお届け。善と悪の対比、そして衝突を、チャイコフスキイ永遠のバレエ作品でお楽しみください。

ウクライナきってのバレエ・カンパニーが演じる愛らしいオーロラ姫と美しいリラの妖精、そして場面を彩るキャラクターたちの物語は、バレエを知らない方も、バレエ・ファンの方も多くの皆さまに楽しんでいただける内容です。

眠れる森の美女

全幕

作曲:P.チャイコフスキイ

振付:V.リトヴィノフ

プロローグ

オーロラ姫の洗礼式。リラの精をはじめ、妖精たちがお祝いにやってくる。すると、従者が、恐ろしい客～悪の精カラボスへの到来をつげる。招待を受けていないと激怒したカラボスが宮廷に乗り込んできた。彼女は侮辱された復讐にと、恐ろしい予言をする。オーロラ姫は、美しく教養あふれる姫に成長するが、針で指を突き刺して死んでしまうというのだ。しかし、リラの精は、それは死ではなく、深い眠りにつくだけで、いつの日か運命の王子が姫を長い眠りから目覚めさせる、と新たな予言をする。

第1幕

オーロラ姫の16歳の誕生日。盛大な祝宴が開かれている。オーロラ姫は花婿候補の王子たち全員を相手に踊るが、誰も彼女の心を魅了しない。ふとオーロラ姫は、ひとりの老婆に気づく。老婆が手に持つ=紡錘(糸をつむぐ錘)=が珍しく、オーロラ姫はそれを手にして踊り始める。すると突然、紡錘の針に指を刺したオーロラ姫は倒れてしまう。老婆はあの恐ろしいカラボスだったのだ。嘆き悲しむ皆の前にリラの精があらわれ、オーロラ姫は死んだのではなく眠りについただけだと言い、魔法をかける。王宮のまわりにはライラックの木々が生い茂り、すべてがオーロラ姫とともに眠りにつく。

第2幕

100年が過ぎた。デジレ王子は友人たちを引き連れて森へ狩りにやってくる。ひとりたたずむデジレ王子の前にリラの精が現れる。彼女は王子にオーロラ姫の姿をみせる。その姿に心奪われた王子は眠りに包まれた宮殿へと向かう。カラボスとその手下たちは、誰も宮殿に近づかせない。リラの精とともに力を合わせ、王子はどうにかカラボスを打ち倒す。王子のキスで目覚めるオーロラ姫。姫とともに宮殿中の人々も眠りから覚めた。オーロラ姫とデジレ王子の結婚式。童話の主人公たちがふたりを祝いにやってきた。青い鳥とフローリナ王女、長靴をはいた猫と白い子猫、狼と赤頭巾ちゃん、親指小僧とその兄弟と人食い鬼…。ダイヤモンド、サファイヤ、金、銀の精たちも、お祝いの踊りを披露する。幸せなふたり、オーロラ姫と王子も華やかなグラン・パ・ド・ドゥを踊る。リラの精は二人を祝福する。



ヤーナ・グバノワ

2011年、キエフ国立振付卒業。

キエフ・クラシック・バレエに入団後コール・ド・バレエとして研鑽を積み、その努力と実力が認められて、プリンシパル・ダンサーとなる。現在は、劇場を率いるアーティストの一人として期待されている。主なレパートリーは、『白鳥の湖』のオデット&オディール、『くるみ割り人形』のクララ、『眠れる森の美女』のオーロラ姫、『シェヘラザード』のゾベイダなどその他多数。日本をはじめ、フランス、スイス、ドイツなど各國へのツアー公演に隨行し、その堂々たる表現力から各地で絶賛を浴びている。



長澤美絵

2003年、栃木県で行われた第8回ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー留学生オーディションに合格し、留学。2005年に同校を卒業した後、ドネツク国立バレエを経て2010年にキエフ・クラシック・バレエに入団した。主なレパートリーは『眠れる森の美女』のオーロラ姫、『くるみ割り人形』のクララ、『白鳥の湖』のオデットや小さい白鳥など。キエフ・クラシック・バレエを率いるプリンシパルとしてヨーロッパなどの海外公演でも活躍している。



キエフ・クラシック・バレエ

1982年設立のキエフ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場を母体とするバレエ・カンパニー。青少年劇場というのは、世界的にみても数えるほどしかなく、ウクライナではこの劇場が一番最初に設立され、現在に至るまで国内唯一の存在となっている。

上演する作品はどれも幅広い年齢層の観客を魅了する作品に仕上がっており、両親や祖父母に連れられて劇場にやってくる幼い観客たちをはじめ劇場に来るすべての人々が楽しめるように願いが込められている。また国内の様々な劇場からたびたびゲスト・ダンサーを迎え、所属劇場や街の垣根を超えて素晴らしいアーティストが集っている。地位やキャリアのみに縛られず、努力が認められる環境においてエネルギーとやる気に満ちた若いメンバーが舞台に立っている。これまでに、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、ポルトガル、イギリス、スイス、スロベニア、ユーゴスラビア、オランダ、日本、韓国、カナダ、南アメリカなどで公演を行っており、世界中にバレエ芸術の素晴らしさを伝え続けている。

ご注意とお願い チケットをお求めの際は予め下記の事項をご了承ください。

※3歳以下の子様のご入場はご遠慮ください。 ※演奏は特別録音音源を使用いたします。

※会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。 ※写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。

※開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。

※本チラシに記載されておりますキャスト、プログラムは2月現在の予定です。やむを得ない事情によ

り、これらが変更となる場合もございますが、お買い上げ頂きましたチケットのキャンセル、変更および払戻しはできませんのでご了承ください。

公演情報
配信中!



インプレサリオ東京
公式ツイッターアカウント
@impresariotokyo